

2020.08.05

【ドイツ】ドイツテレコム、ホテル業界のコロナ対策として専用デジタルソリューションを提供

ドイツ全国のホテル業界が、様々な制限付きで営業を再開する中、通信大手ドイツテレコムは、高速無線 Wi-Fi とスマートデバイスを活用した、ホテル専用のデジタルソリューションを提供することによって業界をサポートしている。同ソリューションを提供するのは、同社傘下のサービス・プロバイダ goingsoft である。

ホテル経営者は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため、ホテルスタッフとゲスト、あるいは団体客との直接接触を最小限に抑える取組みを展開。ゲストがレストランやフロントを利用したい場合、ホテル内のテレビやディスプレイあるいは自身のスマートフォン経由でその状況が一目瞭然でわかるようオンライン接続されているという。

具体的なソリューション内容は以下のとおり。

* ゲストが安心してビデオ電話やストリーミングサービスが利用できるよう通信速度最大 10Gbps の光回線で高速かつ包括的な無線 LAN を提供。

* ホテル館内の各無線 LAN は、既存のケーブル網へ変換することなく統合することが可能。

* ホテル側はインフォメーション・システム「HOTAINMENT」を通じて、特別オファーや実施中のコロナ対策について、ゲストのデジタル端末へ連絡。

* 衛生面を考慮し、雑誌類はゲスト端末へデジタルフォーマットで提供。

* メニューやルームサービスには、操作が簡単で直観的なデジタル注文システムを採用。

ドイツテレコムは、業務用無線 LAN およびマルチメディアソリューションのポートフォリオ拡充を目的として 2019 年初頭に IT サービス・プロバイダ goingsoft を買収した。

goingsoft の主な顧客は、ホテル、キャンプ場、大会議場などの業界であるが、医療施設なども同社のソリューションを利用しているという。